

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		江戸創業事業所顕彰					所管	文化産業観光部 産業振興課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	140	計画事業名	江戸創業事業所顕彰		事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] 活力にあふれ多彩な魅力が輝くまちの実現					[事業開始] 平成30年度			
		[施策] 32 文化の力による産業と観光の振興					[終了予定] 令和2年度			
	根拠法令等	要綱	〔法令等名〕		台東区江戸創業事業所顕彰実施要綱					
	事業対象	直接の対象 : 区内の江戸時代以前に創業した事業所 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	江戸時代より永年にわたり事業を継続している台東区内事業所の区内産業への貢献及びその努力に対し、敬意を表し顕彰することにより、区内産業の国内外へアピールすることで、区内産業の更なる活性化を図る。								
	事業内容 [H30年度]	<ul style="list-style-type: none"> 江戸事業所顕彰式 審査会を経て決定した区内41事業所の顕彰を実施(平成30年11月1日) パネル展の実施 被顕彰者を紹介するパネルを展示(平成30年11月1日・2日台東区産業フェア2018内、平成31年2月18日～2月22日庁舎1階ロビー) 								
委託の有無	一部委託	委託内容		<ul style="list-style-type: none"> 被顕彰事業所紹介パネル作成委託 顕彰記念品(手彫り木製看板)の作成委託 						
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
	活動指標	被顕彰者数	事業所	3	-	-	41	41	100.0%	
		PR活動(パネル展)	回	3	-	-	2	2	100.0%	
	成果指標									
	決算額 (単位:千円)				H28年度	H29年度	H30年度			
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				-	-	-	6,612	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				-	-	-	1,897	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				-	-	-	14	
		総経費				-	-	-	8,523	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				-	-	-	0	
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				-	-	-	954			
一般財源(区負担額)				-	-	-	7,569			
課題及び今後の進め方	本事業は実施期間を3年間としており、2年目以降は、体験や見学など直接事業所と消費者をつなげることでより深くその魅力を国内外にアピール出来る事業を展開する。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	江戸時代に創業した事業所を、世界に誇ることが出来る「宝物」として顕彰することは、台東区の魅力の発信にもつながるため必要な事業である。							
	効率性	3	募集にあたっては東京商工会議所台東支部など関係機関と連携して実施し、各事業所の取材では所管内で役割分担し、短期間で訪問するなど業務の効率化に努めた。							
	手段の適切性	3	学識経験者などを含めた審査会で被顕彰事業所の審査を行うほか、台東区産業フェア2018において被顕彰事業所のパネル展示を行うなど、事業運営にかかる手段は適切である。							
目的達成度	4	審査会を経て決定した区内41事業所の顕彰や、台東区産業フェア2018等のパネル展で被顕彰事業所を紹介することで、区内産業の国内外へのPRに取り組んだ。								
〔総合評価〕 ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
江戸時代に創業した事業所が台東区に多数所在していることは、本区の産業が古くから栄え、継承されていることを示しており、本事業は江戸ルネサンス事業の1つに位置付けられている。これらの事業所を顕彰し紹介することによって、歴史と伝統に裏付けられた台東区の魅力を発信し、ひいては区民のアイデンティティの形成の一助となることから、維持とする。						維持		拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		